

(資料)

2005年度の活動日誌 Report on Activities in 2005

荷電粒子核反応データファイル管理運営委員会
Nuclear Reaction Data File Steering Committee

今年度(2005年度)の「日本荷電粒子核反応データグループ(JCPRG)」のデータ収集・データ利用サービス活動の基本的な体制は、昨年までと同様である。以下のように8回の管理運営委員会を開催し、核反応データの収集、入力、管理を行ってきた。

今年度の活動の主な特徴として以下のことが挙げられる。1)コーディング、入力作業を行うためのWeb上で入力するシステムのメンテナンスを、採録者と常に情報交換する中で進めてきた。そのことにより採録データをより正確に採録することができた。2)データの利用については、できるだけ最新の収集データを検索できるようにするとともに、NRDFデータの検索システムの改善もおこなった。3)新しいグラフ数値化システムの開発を行った。これはJava言語を用いたOS依存性のないシステムで、ユーザーの使用するパソコンで比較的高速に利用することができる。

データの収集については、少しでも多く著者から直接数値データを入手することによって、データの質を改善することを追求して来た。また、採録データについて、著者の協力のもとに著者とコミュニケーションを取りながら採録を進める状況も増えつつある。このことによって、データの質が大幅に向上している。

2005年	10月12~14日	Technical Meeting on the “Network of Nuclear Reaction Data Centres” (2005 NRDC meeting) (ウィーン) 大塚 出席
	4月11日	第1回荷電粒子核反応データファイル管理運営委員会
	5月16日	第2回荷電粒子核反応データファイル管理運営委員会
	6月13日	第3回荷電粒子核反応データファイル管理運営委員会
	8月1日	第4回荷電粒子核反応データファイル管理運営委員会
	9月12日	第5回荷電粒子核反応データファイル管理運営委員会
	11月10日	第6回荷電粒子核反応データファイル管理運営委員会
	12月27日	第7回荷電粒子核反応データファイル管理運営委員会
2006年	3月23日	第8回荷電粒子核反応データファイル管理運営委員会